

**財政の一助になるかもしれない
LED照明について**



吉田 穂
議員



「市民生活」「春日部市」
「コロナ禍で厳しい経営状況にある市内中小企業・個人事業主」それぞれへの好影響が期待でき、年間約1400万円の予算圧縮につながる可能性がある、市内小中学校のLED照明化に対する取り組みについて、改めて伺います。

○学校教育部長

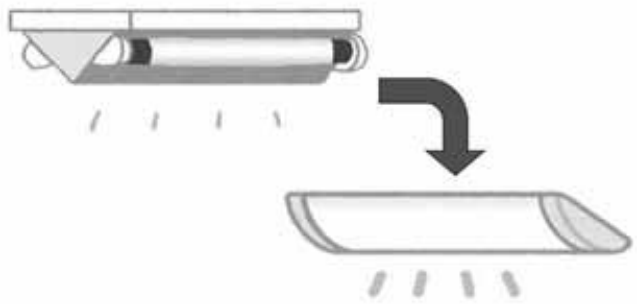
初めに、これまでの取り組み状況ですが、学校再編に伴う教室改修工事、校舎の増築工事、トイレ改修工事や修繕等の機会を捉え、照明設備をLED照明へ交換を進めてきました。また、体育館においても、耐震補強や耐震対策工事などの大規模な工事に併せて、LED照明などへ交換をしており、さまざまな機会を捉え、照明設備をLED照明に順次更新している状況です。次に、今後の取り組みですが、まずは学校施設にある照明設備を把握する必要がある

ことから、今年度、市内業者により学校施設にある全ての照明設備の調査に着手したところと、調査の内容ですが、市内小・中・義務教育学校34校の建築物や工作物並びに屋外の既存照明設備の位置や種類を調査するものです。

今後は、この調査結果を基に、効果的な維持管理や、改修計画を進めていく上で、LED化によるコスト削減や費用対効果も含めた照明設備の在り方を検討していきます。

このほか

○コロナ禍における式典の在り方について



市内小中学校の照明をLEDに (イメージ)

市職員の市民対応について



小久保博史
議員



先日、市内のある団体の代表者の方から、次のような話を伺いました。それは、「市の職員が、私の事業所に訪問された際、その職員からどう喝とも取れる看過できない横柄な言動があった。その発言の後、体調を崩し、生まれて初めて不整脈が出て、血圧の降圧剤が一つ増えた。」というものでした。現在も不整脈の関係で通院中だそうです。この方は、熱心に市政発展のためにご尽力をいただいている方であります。

確認の意味で伺いますが、そもそも市では、職員が市民の皆さまや関係団体の方などと接する上で、どのような事を心掛けて接するべきと考えているのか伺います。

○総務部長

市の職員は、市民全体の奉仕者として公共の利益のために職務に当たり、常に市民の目線に立った誠意ある対応が

求められています。市民の皆さまや関係団体の方などと接する際は、相手の方の立場や状況を考えた臨機応変な対応や、相手の方に寄り添った丁寧な対応が必要と考えています。また、市民、関係団体などの皆さまは、市政発展のために行政とともに歩んでいく重要なパートナーであると考えており、これまでも職員の接遇力向上に対する取り組みを行っています。しかし今回、関係団体の方に対して職員の不適切な対応があったということについては、誠に申し訳なく思っているところです。

市内の公園について



榎野 博
議員



市民の健康増進やくつろぎの空間として、公園は非常に重要な役割を果たしています。市の公園は、面積の大きさにより4つに区分され、市や指定管理者が、市民が快適利用できるように整備を行っています。これらの公園の一部は、

市民の健康増進やくつろぎの空間として、公園は非常に重要な役割を果たしています。市の公園は、面積の大きさにより4つに区分され、市や指定管理者が、市民が快適利用できるように整備を行っています。これらの公園の一部は、

て利用申し込みの手続きを行うが、初期登録を行うために、なぜ、一度出向いて手続きを行わなければならないのか伺います。また、現在のネット社会では、全ての手続きがネットで完了することが望ましいと考えるが、さらなる利便性の向上に向けたシステムの更新はあるのか伺います。

○総合政策部長

公共施設予約システムの利用者登録を対面で行う理由は、利用施設により登録要件が異なるため、本人確認と併せて登録要件や留意事項、登録後の予約方法などを説明していることから、対面にて手続きを行っているものです。

システムの変更については、現時点では予定していません。現在、対面にて手続きを行っているのは、本人確認や留意事項の説明など利用者登録カードの交付、いわゆる番号付与までとなっています。従って、ここまでの手続きを工夫すれば、非対面での施設予約が可能となることから、手続きを早急に見直し、施設利用者の利便性の向上を図ってまいります。

このほか

○観光政策について

会之堀川流域の 浸水被害軽減対策について



水沼日出夫
議員



会之堀川流域の改修工事では、都市型水害対策上の工法や施策等が、随所で展開されてきましたが、どのような改修が行われてきたのかを、その狙いなども含めた具体例で伺います。

○建設部長

流域において近年実施してきた主な水害軽減対策は、大きく3つに分けられます。

1点目は河道の改修です。会之堀川第一幹線は、平成27年度までに立沼橋から立沼町会集会所付近までを整備しました。この区間は、暗渠部分の上部を歩道および自転車道として有効活用しています。平成30年度からは、さらに上流部分に着手し、続く今年度も2連のボックスカルバートによる整備を予定しています。河道の改修により、流下能力を向上させることで、浸水被害の軽減を図っています。

2点目は雨水貯留施設の設

置です。ララガーデン協の公園の地下や、市立医療センターに隣接する歩道の下に貯留施設を整備しました。雨水貯留施設により、一時的に雨水を貯留し、大雨のピーク時における河川の水位上昇を抑え、市役所通り周辺の浸水被害軽減に効果を発揮します。

3点目はポンプの整備です。平成29年度までに、備後西ポンプ場から、会之堀川への排水を約4倍に増強し、周辺の浸水被害軽減を図っています。

このほか

○春日部駅周辺におけるホテルチェーンの進出について

市民の命を守れ 早期ワクチン接種を！



岩谷 一弘
議員



早期のワクチン接種には市長のリーダーシップが欠かせないと考えます。しかし、かなり担当部署に任せてしまっているという感が否めません。もっと市長のリーダーシップを発揮していただきたい。春日部市医師会との連携の下に行っていると思いますが、

医師会はウイング・ハットなど大会場での集団接種を希望したと伺っています。いくら予約が入っているからとはいえ、国民的危機のときに市長がリーダーシップを発揮して会場を設置できなかったのでしょうか。また、市と医師会の協議に市長や特別職が出席することがあるのでしょうか。日時指定制なら、電話がつかないなど予約の混乱を避けられたのではないですか。

○健康保険部長

接種はあくまで本人の希望によるものとなっております。日時指定した場合、本人の都合が合わず、多数のキャンセルも懸念され、ワクチンの安定供給が十分に見込まれていない中、指定日時の順序付けも、市民の皆さまの公平感を得ることは難しいと考えました。

○市長

ワクチン接種会場の選定については、交通便利性などの観点も含め、総合的に判断したものです。また、医師会との協議については、担当の部長以下関係職員が出席しております。病院事業管理者も加わっております。協議内容については部長より毎日報告を受けており、対応を指示しています。

春日部市で管理する トイレ対策について



木村 圭一
議員



公民館や体育施設を利用される特に足腰の弱い方々から和式トイレの利用はかなり困難なので洋式化してほしいとの要望を頂くことがあることから、本市でも洋式化のさらなる推進と、温水洗浄便座の導入を進めるべきと考えます。

このほか

次に、災害時でも衛生的に利用できるトイレとして、トイレトレーラーを他市で導入した先進事例が各新聞記事に掲載されていました。電気が止まり、暗くて清潔とは思えないトイレに行くことを控え、健康被害などの二次災害を起こさないためにも必要なトイレ対策と考えますが、本市でも導入できないか伺います。

○社会教育部長

トイレの洋式化への取り組みについては、まずは施設の利用に大きな支障を来す恐れのあるものから最優先に対応し、今後の状況を十分に見極

めた上で必要な対応を図っていきたく考えています。また、温水洗浄便座の整備についても同様に考えています。

○市長公室長

トイレトレーラーについては、災害時でも平常時とほぼ同様な水洗トイレを提供できる利点がありますが、移動の際、けん引免許が必要であり、車体が大きいため、災害時の移送問題や、継続的な維持管理などの課題があります。導入については、他自治体の動向を注視してまいります。

このほか

○ごみ集積所のクラス対策



全国初導入した富士市のトイレトレーラー

今後の新型コロナウイルス
ワクチン接種事業について



鈴木 一利
議員



新型コロナウイルススワクチン接種事業につきまして、多くの市民から問い合わせを頂いています。そこで、以下について伺います。

①本市における接種体制での個別接種の予約方法を含めた今後について

②64歳以下の接種開始に伴う接種体制の見直しについて

③今後の本市における希望者全員へのワクチン接種についての市長の見解

○健康保険部長

①今後は集団接種と並行して、各医療機関による個別接種が本格的に始動してきますので、1日当たりの接種人数が大きく増加するものと考えています。個別接種についても、市の予約システムを用いて予約することになっています。

②日中仕事をされている方や学生の方が多くなるため、平日の集団接種会場を縮小し、土日を拡大していく等の対応

が必要と考えています。また、個別接種が始まったことから、ワクチン休暇を活用した接種の呼び掛けや、接種しやすい時間についての検討をしたいと考えています。

○市長

③一日も早く穏やかな生活が送れるよう、医師会や薬剤師会をはじめとする関係者の皆さまと連携しながら、希望する全ての市民の皆さまが接種を早期に終わられるよう全力を挙げて取り組んでいきます。

このほか

○コロナ禍における今年度の学校運営について



ワクチン接種会場の様子 (庄和総合支所)

請願の提出方法について

- ① 市議会への請願の提出は、次の要領でお願いします。
(請願書様式は、市議会ホームページからダウンロードできます。)
- ② 請願には、市議会議員1人以上の紹介が必要です。
請願書の表紙に、紹介議員の署名または記名押印を受けてください。
- ③ 請願者は、署名または記名押印をしてください。
- ④ 請願者が複数の場合は、代表者を決めてください。
- ⑤ 道路・下水道など、場所に関するものについては、略図を添付してください。
- ⑥ 各定例会で審査されるものは、各定例会開会日の5日前に開催される議会運営委員会の前日までに提出されたものになります。

表紙

請願
紹介議員

内容

件名
要旨
理由
地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願書を提出します。
年 月 日
請願者 住所
氏名
春日部市議会議長 あて

《用紙はA4 横書き》

※詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

閉会中の委員会活動

- ▽議会運営委員会
5月21日
・令和3年6月定例会の運営について
- ▽議会改革検討特別委員会
4月28日
・令和3年請願第1号(継続審査)について
- ・議員定数について
- ・議会基本条例に関するルール集について
- 5月21日
・議員定数について
- 7月2日
・議員定数について
- ・議会基本条例に関するルール集について
- ▽広報広聴委員会
6月25日
・議会だより第64号について
- 7月1日
・議会だより第64号について
- ▽図書室運営委員会
6月25日
・令和3年度購入図書の申し込みについて



議会の傍聴について（お願い）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議会の本会議および委員会の傍聴につきましては、当面の間、できる限りお控えいただくよう、お願いしております。

本会議の審議の様子は、インターネット議会中継でもご覧いただくことができますので、ぜひご利用ください。

議会中継は市議会ホームページからどうぞ



なお、議場で傍聴される場合は、次の点にご協力をお願いいたします。

- ・受付にて体温を測定し、37.5度以上の発熱がある場合は傍聴できません
- ・マスクの着用
- ・手指消毒液の使用（傍聴受付に用意しています）
- ・他の傍聴人との距離を空けて着席



皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

今定例会の開催状況

月日	主な日程
5/28	開会、議会人事、議案等の上程・説明
6/1	議案に対する質疑
2	議会改革検討特別委員会
3	総務委員会・建設委員会
4	厚生福祉委員会・教育環境委員会
8	一般質問
10	一般質問
14	一般質問
15	一般質問 追加議案の上程・説明・質疑 委員長報告、議案および請願に対する討論・採決、閉会
17	

全国市議会議長会表彰会

令和3年5月26日に書面開催された全国市議会議長会第97回定期総会において、次の方が表彰されました。

また、6月定例会の会期中に、表彰状並びに記念品の伝達が行われました。

特別表彰【在職25年】

- 卯月 武彦 議員
- 山崎 進 議員
- 河井 美久 議員

表 彰【在職15年】

- 鬼丸 裕史 議員
- 滝澤 英明 議員

編集後記

例年より7日遅い梅雨入りとなりましたが、この議会日より発行の頃には、夏本番を迎えていることと思います。

6月議会も新型コロナウイルスの影響を受ける中、64歳以下の市民のワクチン接種のための補正予算など、重要な審議が行われました。

各議員による市政に対する一般質問もコロナ対策で1人30分となりましたが、27人が登壇し、多くの議員がワクチン接種だけでなく、コロナの影響を含めた市民支援政策などについて取り上げました。

初めての取り組みとなるワクチン接種に関しても、市民の皆さんからの要望を届け、議会中もさまざまな変更・充実が図られました。情報の伝達方法やワクチン接種電話予約のコールセンター増設、2回目の予約に対する職員の支援など、皆さんの声を届け、解決に力を尽くしてきました。議会と自治体も、市民と一丸となって新型コロナウイルス対策に力を合わせます。皆さんの声を最寄りの議員にぜひお寄せください。

広報広聴委員会

- 委員長 永田 飛鳳
- 副委員長 坂巻 勝則
- 委員 榛野 博
- 委員 今尾 安徳
- 委員 金子 進
- 委員 山口 剛一
- 委員 木村 圭一
- 委員 鈴木 一利
- オプザーバー 栗原 信司
- 議長 水沼日出夫
- 副議長

〒344-8577

埼玉県春日部市中央六丁目2番地

春日部市議会

TEL 048-736-1111（代表）

内線3116

次の定例会は
8月23日（月）
開会予定です

